秋田	1 <u> </u>		開講年度	令和02年度 (2	/	授業科目	建設施工	PIID		
科目基础	楚情報									
科目番号				科目②		専門 / 必	《修			
授業形態		授業			単位の種別と単位	数 学修単位	: 2			
開設学科環境都市工			学科		対象学年	5				
開設期		後期								
教科書/教		教科書:	イラスト建築生産	[入門] 日本建設	 業連合会編 彰国社	と 、その他:				
担当教員		寺本 尚史								
到達目標	 票	•								
1. 建築 2. 鉄筋 3. 鉄骨	物の設計から	勿の工事を行う	ための鉄筋工事、 区体工事の概要が理	□事の概要を説明で 型枠工事、コンクリート 理解できる.	きる. 工事の概要が理解で	<u>*</u> きる.				
ルーブ!	リック									
			理想的な到達レ	ベルの目安	標準的な到達レベ	ルの目安	未到達レ	ベルの目安		
評価項目1			理解し、各種工	ら施工への流れを 事の概要を充分に 関連性・重要性が	建築物の設計から施工への流れを 理解し、各種工事の概要を説明で きる.		理解でき	建築物の設計から施工への流れた 理解できず、各種工事の概要が診 明できない.		
評価項目2			鉄筋コンゲート造建物の鉄筋工事、 本の鉄筋工事、 工事の概要が適	物の工事を行うた 型枠工事、コンクリート 切に説明できる.	鉄筋コングリート造建物 めの鉄筋工事、型 工事の概要が理解	めの鉄筋	鉄筋コンクリート造建物の工事を行うための鉄筋工事、型枠工事、コンクリート エ事の概要が理解できない.			
評価項目:	3		工事の概要を十分		鉄骨造建物の工事のフロー、躯体 工事の概要が理解できる.		工事の概	鉄骨造建物の工事のフロー、躯体 工事の概要が理解できない.		
評価項目4	4		木造建物の建方、 、その重要性を	、造作が理解でき 説明できる.	木造建物の建方、 る.	造作が理解でき	木造建物ない.	の建方、造作	が理解でき 	
学科の	到達目標功	頁目との関係	系							
教育方法	 法等									
概要	-	建築物の施の工事に密	工手順に添って、 選接に関連している		築物が完成するまで 、建築施工の基本知	の工程を工事程]識を修得させる	 重別に説明し、 3.	、一つひとつ	の工事が次	
授業の進	め方・方法	基本的に			ート、演習課題の提			格点に達しな	い場合, 再	
> > ⊢		合格点は6	0点である. 受ける前)できる	らだけ建設施工の実	態を見ることを心力	「けると共に、教	数科書をよく	読み予習を行	うこと.	
	画	合格点は6 (講義を (講義を 自主学習時	受ける前)できる 受けた後)各自て 間:60時間	5だけ建設施工の実 『講義内容の理解度 	態を見ることを心か をチェックするとと 	がけると共に、教 さもに、授業のP	牧科書をよく。 内容の理解に	読み予習を行 努めること.	うこと.	
	画	合格点は6 (講義を (講義を 自主学習明	受ける前)できる 受けた後)各自て 時間:60時間 受業内容	5だけ建設施工の実 :講義内容の理解度	をチェックするとと	さもに、授業のF		努めること.		
	画	合格点は6 (講義を (講義を 自主学習時 週 打週 打	受ける前)できる 受けた後)各自て 時間:60時間 受業内容 受業ガイダンス	るだけ建設施工の実 ☑講義内容の理解度	をチェックするとと 〕 〕 す	さもに、授業のF 週ごとの到達目 受業の進め方と	内容の理解に 票 評価の仕方に	努めること. ついて説明す	-る.	
	画	合格点は6 (講義を 自主学習 週 担週 担 2週 類	·受ける前)できる ·受けた後)各自て ·問:60時間 ·受業内容 受業ガイダンス 建設施工概説	るだけ建設施工の実 ▽講義内容の理解度	をチェックするとと 〕 〕 す 	されて、授業の所 週ごとの到達目 受業の進め方と 役計から施工へ	内容の理解に 課 評価の仕方に の流れとつな	努めること. ついて説明す	ā. -ā.	
	画	合格点は6 (講義を 自主学習 週 担週 担 2週 類	受ける前)できる 受けた後)各自て 時間:60時間 受業内容 受業ガイダンス	5だけ建設施工の実 言講義内容の理解度	をチェックするとと 〕 〕 す 	さもに、授業のF 週ごとの到達目 受業の進め方と	内容の理解に 課 評価の仕方に の流れとつな	努めること. ついて説明す	ā. -ā.	
	画	合格点は6 (講義を 自主学習 週 担 1週 投 3週 3週 3	·受ける前)できる ·受けた後)各自て ·問:60時間 ·受業内容 受業ガイダンス 建設施工概説	5だけ建設施工の実 講義内容の理解度	をチェックするとと `	されて、授業の所 週ごとの到達目 受業の進め方と 役計から施工へ	際 評価の仕方に の流れとつな 備や施工計画	努めること. ついて説明す がりを理解す が理解できる	ā. -ā.	
	画 3rdQ	合格点は6 (講義を 自主学習 週 1週 担 2週 選 3週 コ 4週 第	·受ける前)できる ·受けた後)各自て ·野間:60時間 ・受業内容 ・受業ガイダンス 建設施工概説 「事計画・管理	5だけ建設施工の実 講義内容の理解度	をチェックするとと 込 ま <u> </u>	さに、授業の所 過ごとの到達目 受業の進め方と 设計から施工へ 全般的な施工準	際 評価の仕方に の流れとつな 備や施工計画 が理解できる	努めること. 一ついて説明する かりを理解する が理解できる	-3. -3.	
注意点授業計區		合格点は6 (講義を 自主学習 週 担 週 2 3 週 2 3 週 3 3 3 3 3 5 8 8	受ける前)できる 受けた後)各自て 時間:60時間 受業内容 受業ガイダンス 建設施工概説 工事計画・管理 基備工事	で講義内容の理解度 係工事 1	をチェックするとと 〕 す : : : :	されて、授業の所 過ごとの到達目 受業の進め方と 受計から施工へ 全般的な施工準 関査・仮設工事 山留め工事、杭	際 評価の仕方にの流れとつな 備や施工計画が理解できる 工事、土工事	努めること. ついて説明す がりを理解す が理解できる。 、 、 地下躯体コ	- る. - る。 ら。 - 事を説明で	
		合格点は6 (講義を 自主学習 週 1週 2週 3週 4週 5週 4週 6週	受ける前)できる 受けた後)各自て が受けた後)各自て ができる できる できる できる を受けた後)名 受業力不 がフス 建設施工概説 に事計画・管理 基備工事 也下工事 株筋コンクリート系	で講義内容の理解度 係工事1 係工事2	をチェックするとと	過ごとの到達目 受業の進め方と 受計から施工へ 全般的な施工準 間査・仮設工事 山留め工事、杭 きる。 鉄筋コン川・造を	際 評価の仕方にの流れとつな 備や施工計画が理解できる 工事、土工事	努めること。 ついて説明するがりを理解できる。 、地下躯体コ	- る。 - る。 ら。 - 事を説明で - に関する役	
授業計画		四	受ける前)できる で受けた後)各自て で受けた後)各自て で受けた後)各自て を受けた後)を できるで できるで できるで できるで の時間 のできるで のです のできるで のでするで のできるで のできるで のできるで のです のできるで のできるで のできるで のできるで のできるで のできるで のできるで のできるで のできるで のできるで のできるで のできるで のできるで のです のできるで のできるで のできるで のできるで のできるで のでで のでで のです のでで のでで のでで のでで ので	で講義内容の理解度 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	をチェックするとと	過ごとの到達目 受業の進め方と 受計から施工本 全般的な施工準 間留め工事、杭 きる。 失筋コンタート造を 製が理解できる。 失筋コンタート造を 里解できる。 上記項目につい	際 評価の仕方にの流れとつな 備や施工計画 が理解できる 工事、土工事 工事するため 工事するため て学習した内	努めること. ついて説明するがりを理解できる。 、地下躯体コの鉄筋・型材ののシグリートに関	- る。 - る。 - 事を説明で - ピに関する役割か	
受業計画		四	受ける前)できるできるできるできるできるできるできるできるできます。	で講義内容の理解度 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	をチェックするとと	過ごとの到達目 受業の進め方と 受計から施工へ 全般的な施工準 間査・仮設工事 山留め、工事、杭 きる。 鉄筋コン別ト造を 鉄筋コン別トきる 鉄筋コン別トきる 鉄筋コン別トきる 鉄筋コン別トきる	際 評価の仕方にの流れとつな 備や施工計画 が理解できる 工事、土工事 工事するため 工事するため て学習した内	努めること. ついて説明するがりを理解できる。 、地下躯体コの鉄筋・型材ののシグリートに関	-る. -る。 - - - - - - - - - - - - - - - - - -	
授業計画		合格点は6 (高義を変し 1週 対 2週 項 3週 は 5週 は 6週 な 7週 8週 至	受ける前)できるで 受けた後)を 受けた後)を を受けた後)を を受けた後)を を受けた後)を の時間 のでもて のでもて を受けた後)を を受業ガイダンス 建設施工概説 に事計画・管理 基備工事 も下工事 大筋コンクリート工事 大筋コンクリート工事 は、 大筋コンクリート工事 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	で講義内容の理解度 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	をチェックするとと	思いて、授業の所属ごとの到達目 受業の進め施工を 受計から施工準 人を般的・仮事、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	際 に に に で に で に で に で に で に で に で に で に で に で に で に で に で に で に で に で ま で ま で ま で ま ま で ま で ま で ま で ま で ま で ま で ま で ま で ま で ま の に で ま の に に の に に の に の に の に に の に に に に に に に に に に に に に	努めること. ついて説明するがりを理解できる。 、地下躯体コの鉄筋・型材ののシグリートに関するの理解度を	る。 る。 事を説明で に関する役割か 確認する。	
授業計画		A	受けた後) (登) () () () () () () () () (で講義内容の理解度 系工事 1 系工事 2 事) 中間)	をチェックするとと	は、授業の所属ごとの到達目受業の進め方との到達目受業の進め方との登計から施工を全般的な施工準調査の表別が理解できる。 株筋が理解できる。 株筋が理解できる。 株筋が理解できる。 株筋が理解できる。 まのいる。 まのいる。 まのいる。 まのいる。 まのいる。 まのいる。 まのいる。 まのいる。 まのいる。	際に関する に関する に関する に関する に関する に対す に対す に対する に対する に対する に対す に対する に対する に対する に対する に対する に対する に対する に対す に対す に対す に対す	努めること. こついて説明するがりを理解できる。 、地下躯体コーの鉄筋・型料ののシが一に関するのでは、地下躯体コークの大筋・型料ののシが一に関する。	る。 る。 事を説明で に関する役割か 確認する。	
授業計画		A	受けた後) () で各自で () できて () で	で講義内容の理解度 系工事 1 系工事 2 事) 中間)	をチェックするとと	は、授業の所 過ごとの到達目 受業の進め方へ 全般的な施工準 周留る・仮工事、杭 き筋が理解・心きも がが理がいかきる・と 関節でも 世記すりは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	際 標 の	努めること. 一ついて説明する。 「かりを理解できる。 「、地下躯体」 のの鉄筋・型枠のカンツーに関いるの理解度を 「一、使用する」 「一、使用する」 「の概要が理解できる。	「る。 「る。 」。 事を説明で は関する役割か は確認する。 が材料が理解 にきる。	
受業計画	3rdQ	A	受けた後) で各すで を受けた後) を受けた後) で各すで を受けた後) で各すで を受業ガイ 概説 で事計画・ を受験を表する。 を使いる。 をしい。 をしい。 をしい。 をしいる。 をしいる。 をしいる。 をしいる。 をしいる。 をしいる。 をしいる。 をしいる。 をしいる。 をしいる。 をしいる。 をしいる。 をしい。 をしい。 をしい。 をしい。 をしい。 をしい。 をしい。 をしい。 をしい。 をしい。 をしい。 をしい。 をしい。 をしし。 をしい。 をし	で講義内容の理解度 系工事 1 系工事 2 事) 中間)	をチェックするとと	は、授業のの 過ごとの到達目 受業の進め施工準 周でとの進め施工事 の進め施工事 のではからが施工事 のではますが、 はきのではますが、 はきではますが、 はきではますが、 はきではますが、 はきではますが、 はきではますが、 はきではますが、 はいのでは、 はいのでは、 は	際呼価の仕方にな にの流や施工計画が理解できる 工事するため 工事するため 工事するため 工事するため 工事するため 大党と事の、建方 は料の種類が 部材の加工、	努めること. ついて説明する。 が理解できる。 、地下躯体コの鉄筋・型料のコン別・に関 容の理解度を し、使用するの概要が理解できる。 建方が理解できる。 建方が理解できる。	「る。 「る。 」。 事を説明で は関する役割か できる。 が材料が理解 にきる。	
受業計画	3rdQ	A	受ける前)できるで できれる。 でもれる。 をもれる。 でもれる。 でもれる。 でもれる。 でもれる。 でもれる。 でもれる。 でもれる。 でもれる。 でもれる。 でもれる。 でもれる。 でもれる。 でもれる。 でもれる。 でもれる。 でもれる。 をもれる。 をもれ	で講義内容の理解度 系工事 1 系工事 2 事) 中間)	をチェックするとと	思されて、授業の所 過ごとの到達目 受業の進め施工事と 全般的な施設工、 を設計から施正工事、 はきのがのでである。 大学のできた。 大学のできたい。 大学のできたい。 大学のできたい。 大学のできたい。 大学のできたい。 大学のできたいできたいで、 大学のできたいで、 大学のできたいで、 大学のでを 大学のでを 大学のでを 大学のでを 大学のでを 大学のでを 大学のでを 大学のでを 大学のでを	際 標子の理解に 標準 の は かっこう できます できます ままま できまま できまま できまま まま でき と かっこう まま かっこう は が の が 理解 が の 概要が できます かっこう かい かい できます かい かい かい できます かい かい かい かい かい かい できます かい	努めること. ついて説明する。 が理解できる。 、地下躯体コの鉄筋・型料ののシグリートに関 容の理解度を にの概要がする。 は、理解できる。 建方が理解できる。	「る。 「る。 」。 事を説明で は関する役割か できる。 が材料が理解 にきる。	
受業計画	3rdQ	A	受けた後) (表別の)	で講義内容の理解度	をチェックするとと 	は、授業の所属でとの到達目受業の進め施工工を登録的のない。 受けいないでは、大きさいのでは、大きさいののでは、大きさいののでは、大きさいののでは、大きさいののでは、大きさいののでは、大きさいののでは、大い、大きさいの解析が、大きさいのが、大きないのでは、ないのでは、ないのでは、大きないのでは、ないのではないでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないでは、ないではないではないでは、ないではないではないではないでは、ないではないではないではないではないではないではないではないではないではないでは	際 標 の	努めること. ついて説明する。 が理解できる。 、地下躯体コの鉄筋・型料ののカートに関する。 にの概要できる。 は、地下の理解度を は、地下の理解度を は、地できる。 は、地できる。	- る。 - る。 :。 事を説明で 性に関する役割か 全に関する役割か 全に関する。 がきる。	
受業計画	3rdQ	A	受けた後) (表) (表	で講義内容の理解度	をチェックするとと 	は、授業のの 過ごとの進め施工工事 過ごとの進め施工工工事 の登計的な協設事 の登計的な協設事 の登記をのからが、 はのでは、 はいでは、	際に関する。 際ではたいでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	努めること. ついて説明する。 、地下躯体」 の鉄筋・型枠ののシ州・に関する。 に、地下の理解できる。 に、世界できる。 は、世界できる。 は、世界できる。 は、世界できる。 は、世界できる。 は、できる。 は、空での理解度を	「る。」 「る。」 「まを説明では関する役割か」 「できる。」 「できる。」 「できる。」	
受業計画	3rdQ 4thQ	A	受けた後) (表) (表	で講義内容の理解度	をチェックするとと 	は、授業の所属でとの到達目受業の進め施工工を登録的のない。 受けいないでは、大きさいのでは、大きさいののでは、大きさいののでは、大きさいののでは、大きさいののでは、大きさいののでは、大きさいののでは、大い、大きさいの解析が、大きさいのが、大きないのでは、ないのでは、ないのでは、大きないのでは、ないのではないでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないでは、ないではないではないでは、ないではないではないではないでは、ないではないではないではないではないではないではないではないではないではないでは	際に関する。 際ではたいでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	努めること. ついて説明する。 、地下躯体」 の鉄筋・型枠ののシ州・に関する。 に、地下の理解できる。 に、世界できる。 は、世界できる。 は、世界できる。 は、世界できる。 は、世界できる。 は、できる。 は、空での理解度を	る。 事を説明では関する役割かる は関する役割が理解する。 が材料が理解する。	
後期	3rdQ 4thQ	A	受けた60時間 受業 7 (大)	で講義内容の理解度	をチェックするとと	は、授業のの 過ごとの進め施工工事 過ごとの進め施工工工事 の登計的な協設事 の登計的な協設事 の登記をのからが、 はのでは、 はいでは、	際に関する。 際ではたいでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	努めること. ついて説明する。 、地下躯体」 の鉄筋・型枠ののシ州・に関する。 に、地下の理解できる。 に、世界できる。 は、世界できる。 は、世界できる。 は、世界できる。 は、世界できる。 は、できる。 は、空での理解度を	る。 事を説明では関するでいます。 では関するでいます。 がする。 がする。 がはまる。 できる。	
後期	3rdQ 4thQ	A	受けた後) (表) (表	で講義内容の理解度 を工事 1 を工事 2 事) 中間) 材料) ま) に に に に に に に に に に に に に	をチェックするとと	では、、授業のの 過ごとの進め施工工、 会社のからがある。 別達自とへ、準事 杭 を関する。 のからがが筋解でする。 はきまずいでは、 とのからがが筋解でする。 はきまずいでは、 とのののののでは、 はいますが、 はいまが、 はいま	際に関する。 際ではたいでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	努めること. ついて説明する。 、地下躯体コのの理解をある。 、地下の鉄が理解をある。 では、地下の大がののでは、地下の大がです。 、地下の大がでする。 は、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では	る。 事を説明では関する役割かる は関する役割が理解する。 が材料が理解する。	
後期	3rdQ 4thQ	A	受けた60時間 受業 7 (大)	で講義内容の理解度 を工事 1 を工事 2 事) 中間) 材料) ま) に に に に に に に に に に に に に	をチェックするとと	では、、授業のの 過ごとの進め施工工、 会社のからがある。 別達自とへ、準事 杭 を関する。 のからがが筋解でする。 はきまずいでは、 とのからがが筋解でする。 はきまずいでは、 とのののののでは、 はいますが、 はいまが、 はいま	際に関する。 際ではたいでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	努めること. ついて説明する。 、地下躯体コのの理解をある。 、地下のの理解をある。 ででは、地では、地では、地では、地では、地では、地では、地では、地では、地では、	る。 事を説明では関するでいます。 では関するでいます。 がする。 がする。 がはまる。 できる。	
後期	3rdQ 4thQ	A	受けた後の時間 受業 (大田) (1) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	で講義内容の理解度 「本本」 「一本」 「一本 「一本	をチェックするとと 	は、授業のの 過ごとの進め施施設事 過ご業計かなな設事 の当時のはのからない。 は、大きさいのでは、大きさいのののののののののののののののののののののののののののののののののののの	際に関する。 原理の仕方にないでは、 原理の仕としています。 原理のはたでは、 では、ままますででは、ままます。 では、ままます。 では、ままままでは、まままでは、まままでは、ままままでは、ままままままま。。 は、おいまでは、ままままままままままま。。 は、おいまでは、ままままままままままままままままままままままままままままままままままま	努めること. ついて説明する。 、 地下躯体 コーの鉄が理解でいた。 ののコンクトに関する。 ののコンクトに関する。 にの概ででは、 ででのびってでででいる。 にのでは、 ででいる。 にでいる。 に	る。 る。 事を説明では関する役割が できる。 が材料が理解 できる。	
後期	3rdQ 4thQ	A	受けた後の時間 受業 大大工 一 大	で講義内容の理解度	をチェックするとと 	は、授業のの 過ごとの進め施施設事 過ご業計かなな設事 の当時のはのからない。 は、大きさいのでは、大きさいのののののののののののののののののののののののののののののののののののの	際に関する。 原理の仕方にないでは、 原理の仕としています。 原理のはたでは、 では、ままますででは、ままます。 では、ままます。 では、ままままでは、まままでは、まままでは、ままままでは、ままままままま。。 は、おいまでは、ままままままままままま。。 は、おいまでは、ままままままままままままままままままままままままままままままままままま	努めること. ついて説明する。 、	る。 る。 事を説明では関する役割が できる。 が材料が理解 できる。	
授業計画	3rdQ 4thQ	A	受けた後の時間 受業 大大工 一 大	で講義内容の理解度 「新義内容の理解度 「本事 1 「本事 2 「事) 「中間) 「おいて、説明 「おいて、説明	をチェックするとと 	は、一般では、できます。 では、できます。 では、できます。 できます。 できまます。 できます。 できまます。 できままます。 できまます。 できまます。 できまます。 できままます。 できままます。 できまます。 できままます。 できままます。 できままます。 できままます。 できままます。 できまままます。 できまままます。 できままままままます。 できまままままままままままままままままままままままままままままままままままま	際に関する。 原理の仕方にないでは、 原理の仕としています。 原理のはたでは、 では、ままますででは、ままます。 では、ままます。 では、ままままでは、まままでは、まままでは、ままままでは、ままままままま。。 は、おいまでは、ままままままままままま。。 は、おいまでは、ままままままままままままままままままままままままままままままままままま	努めること. ついて説明する。 、	る。 事を説明で で関する役割が 確認する。 が材料が理解 できる。	
授業計画 デルニ	3rdQ 4thQ	A	受けた60時間 受業 大大 (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大)	で講義内容の理解度 を工事1 を工事2 事り 中間) 対料) を関連での到達目の表面質での表面質でである。 施工計画の基本事でのものでは、説明 はていて、説明 はていて、説明 はていて、と施工では、またでは、またでは、またでは、またでは、またでは、またでは、またでは、また	をチェックするとと 	は、授業のの ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	京客の理解に、 原理の仕方にな画が工事。するした。 正工で説工方料、材、概概で工工を対した。 では、またいででは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、	努めること. ついて説明する。 、	る。 事を説明で で関する役割か 確認する。 が材料が理解 できる。	

		7キ6年 ブ 八田マ		コンクリート工の目的と施工法について、説明できる。				3	
				型枠工・鉄筋工・足場支保工・打設工の流れについて、説明できる。				3	
				請負契約(見積り、積算を含む)について説明できる。				3	
				現場組織の編成について説明できる。				3	
				設計図書と施工図の関係について説明できる。				3	
				各種書類の行政への届出先と期限について説明できる。				3	
				ネットワーク工程表の計算ができる。				3	
				バーチャート工程表について説明できる。				3	
				5大管理項目(品質、原価、工程、安全、環境)の特徴について説明できる。				3	
				鉄筋の加工について説明できる。				3	
				継手(重ね、圧接、機械式、etc.)の仕組みについて説明できる。				3	
		建采木刀±	" 旭土。 法然	定着の仕様とメカニズムについて説明できる。				3	
				かぶりの必要性、かぶり厚さの基準・仕様・法令について説明できる。				3	
				型枠の材料、種類をあげることができる。				3	
				型枠の組立て手順について説明できる。				3	
				使用材料の試験・管理値について説明できる。				3	
				生コンの発注について説明できる。				3	
				運搬・締固め(打込み)の方法・手順について説明できる。				3	
				養生の必要性について説明できる。				3	
				現場組立て(建方)	方法、工法について	て説明できる。		3	
評価割合	_								
	試験	+	レポート	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他		計
総合評価割合	TET III III III III III III III III III		20	0	0	0	0	100	
知識の基本的な 理解	60		20	0	0	0	0	80	
思考・推論・創 造への適用力	10		0	0	0	0	0	1	0
汎用的技能	10)	0	0	0	0	1	0